

第45号

発行◆令和4年8月

公益社団法人 向日市シルバー人材センター

〒617-0006 京都府向日市上植野町南開66-1 TEL.075-932-3987 FAX.075-934-8600

URL: <http://muko-sjc.com/> e-mail: muko@sjc.ne.jp

受賞おめでとうございます



令和4年5月18日 会員表彰(令和4年度定時総会にて)

上植野町

鶏冠井町

森本町

物集女町
寺戸町

松清尾藤井生村畑寺細山藤川長佐出鍛田戸笠平西中小
谷

井水崎本上島上中井見中原上川竹口治中村木山出村林

吉達三勝直妙紘耕賢耕隆靖仲清治 利 正雅幸友秋
津 三

勝夫男光一子志郎治平一三男一好弘子昭和子雄保夫勇



令和4年度 定時総会

公益社団法人 向日市シルバー人材センター



↑開会の挨拶をする嶋田理事長

定時総会報告

5月18日(水)イオンモール京都桂川イオンホールにおいて、向日市シルバー人材センター令和4年度定時総会を、会員399名の内、出席者300名(会場出席者47名、委任状・議決権行使書提出者253名)により開催いたしました。

令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会員の皆様には会場への来場をご遠慮いただき、書面決議による開催となりましたが、今年度は3年ぶりに会員の皆様にもご来場いただき無事に実施することが出来ました。

開会にあたり、嶋田理事長は「新型コロナウイルス

報告第1号 令和3年度収支補正予算について
報告第2号 令和4年度事業計画について

報告・議案事項は次のとおりです

ルス感染症の収束が見えない中、会員の皆様におかれましても、不自由で不安な毎日が続いていることと存じますが、くれぐれもからだに気をつけて過ごしていただきますようお願いしております。当センターといたしましても、引き続き感染予防の徹底を図りながら、事業に取り組んでまいります。」とあいさつしました。

また、来賓として、安田向日市長、福田京都府山城広域振興局副局長、富安向日市議会議長にご臨席いただきました。



↑ご来賓の皆様 (左)安田向日市長 (中)福田京都府山城広域振興局副局長 (右)富安向日市議会議長



↑3年ぶりにイオンモール京都桂川イオンホールで開催しました

報告第3号 令和4年度収支予算について
議案第1号 令和3年度事業報告について
議案第2号 令和3年度収支決算報告について
監査報告

議案第3号 理事長への権限委任について
議案第4号 役員の選任について

以上、提案された各議案については、すべて承認されました。

なお、令和3年度の事業実績においては、「契約件数」および「契約金額」は公共事業、民間事業とも前年度を上回り、コロナ前の令和元年度並みの水準に戻ったこともあり、単年度収支は243万円の黒字となりました。

また、会員数は、年度末で424名と、前年度に比べ2名の増加となりました。

新役員の紹介

理事長	嶋田善久
副理事長	清水陽一(新任)
専務理事	柴崎重信
理事	上澤史郎
理事	植田進
理事	新矢宗弘(新任)
理事	平林勇夫
理事	安田孝
監事	山田栄次
監事	土井哲夫(新任)
監事	安田正夫

【令和4年5月18日 定時総会で選任】

退任役員

中村三男(理事)
平 託治(監事)

中村理事は平成20年5月から7期14年、平監事は平成24年5月から5期10年にわたり役員として務められました。在任中のご活躍とご苦勞に敬意を表すとともに、これからもセンターの運営にご指導いただきますようお願い致します。



↑今年24名の会員の皆さまが表彰を受けられました

会員表彰

～受賞者の声～

長年にわたり会員として就業され、シルバー人材センターの基本理念である自主・自立・共働・共助のもと、豊かな知識と経験を活かし、センターの発展のために寄与された24名の方が受賞されました。

人はひとりでは生きて行けない



上植野町 井上 直一

向日市シルバー人材センターでは去る5月18日、近くの商業施設にて、令和4年度の定時総会が開催され、同時に会員表彰が行われました。その中に私も選ばれ、同センターで今まで働かせて頂いたことは関係各位に感謝申し上げますと共に妻の支えなくしては継続しえなかつた事を思いますと、人はひとりでは生きてゆけない事をこの齢(よわい)77才で実感しました。

サラリーマン生活から一変してシルバーのお仕事にハンドドルを切り替えました。そこで感じたことは実社会では売上至上主義が第一です。どんなに社会が変わろうとも自社の存続に関わる有償あるのみでした。しかしその有償も時々無償を組み入れることで効果が出ていました。

一方定年後のシルバーの働きは共生と共助が大切です。そこには奉仕の精神を欠かす事が出来ません。それも時たまでは「ゼロ」になり、場合によっては「マイナス」になりかねません。そのためにも命ある限り、市のため、シルバーのために小さくは自治会、隣人のために声掛けを行いながら今出来ることを拾い集めることを心して精進いたします。

最後に私の好きな言葉を一筆書き添えました。『人には賞味期限は有りません。命有るまでは走り続けよう』

十六年間を顧みて



森本町 山中 隆一

この度は、シルバー人材センターより表彰して頂きありがとうございます。改めて16年間の思い出が甦ってきます。私の仕事の始まりは、公園の草刈りでした。自転車で向日市内を廻っていました。特に、物集女北ノ口公園までは遠く感じられました。

印象に残るのは、夏の暑い日に車塚古墳の上から長いホースを使い散水しました。石室の乾燥を防ぐ為だそうです。知識として勉強になりました。次の勤務は倉庫会社での仕事です。夕方より翌朝までの仕事で電機メーカーや製紙会社専属の大型トラックが次々と入ってきます。その入出庫のチェックです。冬季は大量の雪を積んで入ってきます。現在は、金属加工業の工場での清掃と雑務です。初め、溶接の火花とハンマーの大きな音で驚きました。

安全・適正就業委員会

6月9日（木）に令和4年度第1回安全・適正就業委員会を開催しました。

会議では、安全・適正就業委員の委嘱状交付、正副委員長を選出に続き、安全パトロールなど今年

シルバー人材センターの仕事を通して社会生活に参加できる喜びと自らの健康維持のため身体が元氣の間、もう少し続けようと思っております。宜しくお願いします。



↑表彰式では賞状と記念品が手渡されました

種別就業中の問題点について議論を行いました。

安全適正就業委員の紹介

- 委員長 平林 勇夫
- 副委員長 平 託治
- 委員 上澤 史郎
- 委員 神前 博一
- 委員 佐竹 治好
- 委員 片岡 法康
- 委員 小寫 隆
- 委員 安田 正夫



↑第1回安全委員会 職種別、就業中の問題点等について議論しました

度の活動予定をはじめ、安全標語の選出、全国の重篤事故の発生状況、安全・適正就業推進大会について報告がありました。

また、当センターの事故発生状況に基づき、職

事故報告

令和4年1月から7月に発生した事故は以下のとおりです。

●公園の落葉清掃中、木の根っこに右足をひっかけ転倒しかけて踏ん張った際、右足の膝を痛めた。(72歳 男性)

●除草作業中、草を詰めたゴミ袋を運ぶ際、バランスを崩し左膝をねじり、じん帯を損傷した。(74歳 男性)

●広報配布業務中、ポストに投函した際、ポストのふたの開閉部分のパネを破損した。(賠償事故)

●施設管理業務中、2階の部屋の窓を施設しようとしたところ、窓枠ごと下のひざしに落下。窓ガラスとサッシが破損した。(賠償事故)

●自転車で就業先に向かう途中、対向してきた車とすれ違う際にバランスをくずし、自転車のハンドルで車の側面に傷をつけた。ケガはなし。(賠償事故)

シルバー保険

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

【傷害保険】

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

【賠償責任保険】

(他人への身体への賠償) 5億円
(財物の賠償) 1事故5千万円

※適用範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

安全・適正就業推進大会開催

7月19日(火)に京都府シルバー連合会主催の令和4年度安全・適正就業推進大会が開催されました。今大会は、安全標語の表彰式その他、医療法人八田内科医院の八田院長による講演「高齢者の熱中症対策」や、福知山市シルバー人材センターの「安全就業の取り組みについて」をテーマにした事例発表がありました。



↑講演では、八田先生から「熱中症のメカニズム」や、「気温よりも湿度の影響が大きい」など分かりやすい説明がありました

安全標語

京都府シルバー人材センター連合会

▼令和4年度安全標語受賞作品▲

最優秀賞

安全は一人ひとりが責任者
意識を高めて無災害

長岡京市 岡田安弘

優秀賞

だじようぶ いやもう一度 再確認

福知山市 田中秀和

優秀賞

焦るな急ぐな手を抜くな
基本動作で 事故は「0」

舞鶴市 浜田一

向日市シルバー人材センター推薦作品

気をつけよう 慣れた作業に 落とし穴
よく見てね 危険は周りに ある事を
寺戸町 朝岡博則
向日町 土井哲夫



庭木の手入れ講習会

令和4年6月20日から21日の2日間、講師には樹木医でありガーデンプラン設計等を手掛ける吉田先生を迎え、向日市民体育館で「庭木の手



↑座学では道具の使い方、選び方等学びました

入れ講習会」を開催しました。

この講習会は、高齢者活躍人材確保育成事業の一環として、京都府のシルバー人材センター連合会と共同で開催したもので、向日市民10名が受講しました。

講習会1日目に「剪定作業の基礎」について講義を受け、剪定の目的、剪定の時期、枝の切り方等の知識を学んだ後、午後と2日目は「実技指導」として体育館周辺の植え込み等の剪定を実際に行いました。刈込バサミやエンジンバリカンを用い、ツツジや生垣の形を整えました。

2日目の実技は、あいにくの天気で雨の中カッパを着用しての実習になりましたが、皆さん熱心に先生の指導を受けていました。

※応募多数のため選考させていただきました。今回、参加できなかった方、誠に申し訳ありませんでした。

受講者の感想

庭木の手入れ講習を受講して

寺戸町 初田 導弘



6月20日、21日に向日市民体育館で植木の剪定の講習を受けました。初日の午

前中は剪定についての講義と道具の使用方法和注意点の説明がありました。剪定は難しいものとは思っていましたが、吉田先生が言うには、どのような姿にしたいかを決めて、いつでもどんな剪定をすれば良いとのことでしたが、強く剪定したいのか、来年も花を咲かせたいなど目的によつ

ては剪定期も考慮しなければならぬと思いました。

午後から低木を刈り込みで剪定を実践したのですが、私はチョキチョキと切っている感じで、後で先生が修正されているのを見ますと、鋸の動きが滑らかで滑るように動かされるので、段差がなくなりきれいな仕上がりになったのにはびっくりしました。

2日目は、雨の中での作業となりましたが、立を使用しての剪定では、こんなに切つて大丈夫だろうかと思つていましたが、完了すると木が若返つたように見えました。これを機会に身近にある木で剪定を楽しみたいと思います。



↑実際に向日市民体育館の植込みの手入れをしました

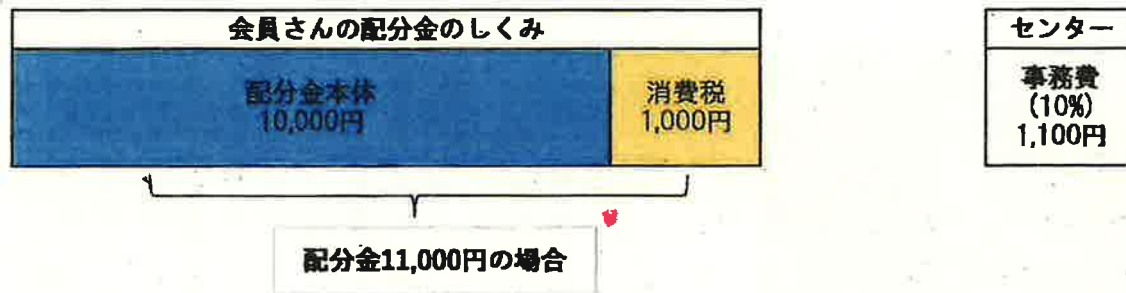
インボイス制度が導入されると その2

センターが会員の皆さんにお支払いする配分金について
～配分金には消費税が含まれています～

1 現在（令和5年9月30日まで）

○センターが会員のみなさんにお支払いする配分金には、発注者から預かった消費税が含まれています。

この消費税は、本来、国（税務署）に納めるものですが、年間の課税売上高が1,000万円以下の会員の皆さんは消費税免税事業者となるため、納める必要はありません。



2 インボイス制度が始まると（令和5年10月1日～）

①インボイス制度が始まっても、会員の皆さんにはこれまでどおり発注者から預かった消費税額を含めて配分金をお支払いします。消費税免税事業者である会員の皆さんは、引き続きこの消費税を国に納める必要はありません。

②ただし、インボイス制度が始まると、センターは消費税免税事業者である会員さんとの取引について、消費税の仕入税額控除が認められなくなり、その分を負担しなければなりません。つまり、センターとしては、新たな納税コストが発生するという事です。

③センターでは、この新たな納税コストについては、発注者と料金の値上げ交渉を行うほか、一層の業務効率化を図るなどで、会員の皆さんの配分金額に影響しないよう尽力いたします。しかしながら、そのことで仕事が減ってしまったり、センターの経営が厳しくなることも懸念されます。今後の状況によっては、会員の皆さんにご協力をお願いする必要があるかもしれませんので、その際は何卒ご理解の程お願いいたします。



会員の広場

滋賀 たび



寺戸町 梅村 秀樹

滋賀県高島市マキノ町に、四季ごとに表情を変える壮大な並木道メタセコイアを見に行ってきました。

マキノピックランドからマキノ高原へと向かう約2.4kmの直線道路に500本あまりのメタセコイアが並ぶ大人気のスポットです。

レンガ色に染まる紅葉の秋、静寂に満ちた白銀一色の雪景色を経て迎える新緑芽吹いた春の雄大な眺めも見事です。

6月5日(日曜日) 天気も良いしドライブがてら行ってみようか?というところで車を走らせる。湖西道路をひたすら北へ向日町から約75kmです。湖西道路は信号もなく、しかも無料なので最高です。60キロ〜70キロで走れるので運転は楽です。湖西道路を降りて161号線に入っても車は少なくて良かったです。

途中、白髭神社に立ち寄る。湖中に浮かぶ鳥居で知られる神社です。水分補給してスタートする。30分程で目的地マキノピックランド到着。すぐ横が並木道です。(さくらんぼ狩り)が出来るといいので受付に聞いてみたらすでに定員オーバー。200人で締切りでした。諦める。さくらんぼ狩りが出来ない。(さくらんぼ味のソフトクリー

ム)で我慢する。それから目的地メタセコイアを見に行く。心配していたほど人は多くなくゆつくり見る事が出来た。写真も道路の真ん中に出てパチリ。驚いたのは予想していたよりメタセコイアの幹の太さにビックリです。巨木でした。腕を回しても届きません。そして葉は柔らかく縮んでいるようなあまり見たことがない葉っぱでした。木陰が涼しくしばらく歩きました。トンネル内を通っている感覚です。風が吹き抜け気持ちよかったです。妻も満足げであった。来てよかった。

昼になったので事前に調べておいた近江津駅の近くの老舗鰻店に向かう。人気店なので多くの客が並ぶ。約1時間待ちでやっと呼ばれた。さすがに並んで食べるだけの値打ちはある美味しかった。

帰りは、琵琶湖の東湖を走ることにした。琵琶湖大橋を渡り瀬田唐橋に向かう。今回琵琶湖の東西を走ったが改めて琵琶湖の大きさを再認識した「たび」であった。機会があれば秋にもう一度来たいなあと思いつつながら帰路につく。



新緑のメタセコイア並木

世界最強の磁石ネオマックス

上植野町 平 託治



終戦まもない頃、アメリカ高官の記者会見があり会場にいた日本の記者が、「アメリカは先進国で色々な技術が進んでいます、いま日本からほしい技術がありますか」と質問しました。

高官は、日本からほしい技術は二つある。その一つが磁石(マグネット)の技術。磁石に関して日本の技術は上だと答えました。磁石を大きく分けると2種類あります。鉄・銅・ニッケルなどを溶解炉で溶かして作る鑄造磁石。この製品は強度はありますが、細かな細工がしにくい欠点があります。

もう一つは、焼結磁石です。これは、金属の粉を200t以上の圧力でプレスしたものです。この製品は、強度が弱く手荒に扱おうと欠けたり割れたりします。そこで、強度を増すため焼結炉で焼結します。焼結すると、強度は格段上がります。焼結磁石はプレス成型でありリング状のものや歯車の様な細かな部分の作成が可能です。この2つの磁石を強度の必要な所には鑄造磁石、あまり強度を必要としない製品は焼結磁石と使い分けています。

1982年に住友特殊金属の佐川研究員が世界最強の磁石希土類ネオジム磁石(商品名ネオマックス)を開発しました。当時、人氣力士高見山関(200kg超)を1cm角のネオマックスで吊り上げられると話題になりました。ネオマックス

会員の広場

作品コーナー

「絵ハガキ」

寺戸町 久保田 和美



kazumi

世界
浄土の
極楽



清

「絵手紙」

寺戸町 中島 清和



ネオジウム磁石



の開発によりモーターの超小型が進みポケットサイズのウォークマンが大流行し医療関係では、MRIが作られました。佐川さんはネオマックス開発の功績が認められ2012年平成天皇に皇居に招かれ日本国際賞を受賞しました。2020年にはノーベル賞にノミネートされているとの事で京都大学桂キャンパスに記者会見場をセッティングし、発表を待ちましたが、この年は受賞はなりませんでした。2022年にはイギリスのエリザベス女王賞を受賞し、いつかきつとノーベル賞を受賞する日が来ると思います。同じ工場で働いた一人として心ワクワク・ドキドキしながら受賞する日を楽しみたいと思います。

私の撮っておきの一枚



「フェイス」

森本町 南免羅 博計



「丸山千枚田 三重県 耕して天に至る」

寺戸町 高原 修



「撰津峡 高槻市」

上植野町 末元 修次



「祇園祭」

寺戸町 山崎 保



新しく仲間入りしたみなさん
(地域班別、令和4年1月〜7月入会順)

橋宮草近吉中井前平植廣能富宮牧西下山吹若佐廣籠内	森	寺	物集女
本崎野藤本尾出田田村寫見阪下井沢地田田林藤田見野	本	戸	
福光美一一文 克千 三 明 鈴 重 英 裕 榮 賢 利 利 徳 忠			
子夫江喜恵子学枝美徹偉代光恵昭明樹一治之武治彦義			

退会されたみなさん
(地域班別、令和4年1月〜7月退会順)

藤川田向伊上中田保安東吉野寺吉垣大徳栗柳田吉西高	森	寺	物集女	上植野
田端淵當藤村村村坂達 持山奥田内蔵田山川中田川木	本	戸		市山二
せ一孝朝 慶三 博照順 幸 正正幸篤健則達敬				井本宮
子也男美進次男求幸美子弘之勤己実一生司之雄造優實				ユ佳和 リエ弘枝

**配分金の改定について
(令和4年4月から)**


昨年10月から、京都府の最低賃金が909円から937円に改定されました。これを受け、当センターにおきましても京都府の最低賃金を考慮し、また、発注者様のご理解を得る中で、会員の皆様への配分金最低単価を令和4年4月から940円(改定前910円)に増額いたしました。

今後も、会員の皆様の就労条件の向上に努めてまいりますので、引き続きよろしく願います。

おこやみ

鶏冠井 青木孝志
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

向日	向	上植野
佐々木	浅山四関中太小生	島
美奈子	和操眞英道辰康妙	子子郎雄子美彌子



熱中症予防 × コロナ感染防止

**熱中症を防ぐために
屋外ではマスクをはずしましょう**

屋外ではマスク着用により、熱中症のリスクが高まります

環境省 厚生労働省
令和4年6月

事務局だより

今後の行事予定

- ◆「健康講座」 令和4年8月26日(金)
洛和会京都健診センターの健康運動指導士をお招きし、「動いて改善・予防! 肩こり・腰痛・ひざ痛」について学びます。体組織系(InnBody)測定もあります。たくさんのご応募お待ちしております。(詳しくは、同封チラシをごらん下さい)
- ◆「スマホ教室」 令和4年9月予定
- ◆「生活支援講習会」
令和4年10月18日(火)・19日(水)
- ◆「刈払機講習会」 令和4年秋予定
- ◆「交通安全講習」
- ◆「シルバーの日 ボランティア清掃」
令和4年11月予定
- ◆「会員親睦研修旅行」 検討中

*新型コロナウイルス感染状況の推移等により、急遽開催を延期または中止させていただくことがありますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

会員の就業相談

会員になったが、就業の機会が少ない方の為に就業相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

- ❖日程…毎月第3水曜日
- ❖時間…午後2時～5時の間
- ❖場所…センター事務所

会員募集

地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆さまのご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、誘ってみてください。

◎対象になる方
向日市在住の60歳以上で健康で働く意欲のある方

※入会申込みは、随時受付しています。
詳しくは、センター事務局までお問い合わせください。

会員投稿募集中

向日市シルバー人材センターでは、年2回(8月・1月)会報誌「煌」を発行しています。

- ◎ 会員の皆様が思うこと
- ◆ 趣味
- ♥ 今熱中していること
- ♥ 好きなもの、好きなこと
- ◆ おすすめの食べ物やお店
- ♣ シルバーで就業して思った事
- ♣ 休みの日の過ごし方

どんなことでも構いません。皆様のことを教えてください。

他にも写真、絵画、随筆、短歌、俳句、川柳、手芸等手作りの作品も募集しています。たくさんのご応募お待ちしております。

あとかぎ

厳しい暑さが続いておりますが、会員の皆様におかれましては、いかがが過ごしてでしょうか。

今年の夏は、史上最短の梅雨明け、6月から40度超えの異常気象、4年前の西日本豪雨と状況が似ていて心配です。会員の皆様には体調管理に気を付けて無理のない様に就業していただきますようお願いいたします。

さて、本年5月に、3年ぶりにイオンホールで開催しました定時総会では、会員約50名の参加があり、会場でお元気なお顔を拝見すると、やはり会員あつてのシルバーとつくづく実感しました。

しかしながら、7月に入り全国的にコロナ感染者数が急拡大、オミクロンの変異株が広がっており第7波突入も懸念されます。

センターとしても、イベント等の開催については、感染状況を注視しながら、慎重に進めたいと考えています。話は変わりますが、この11月にはサッカーのワールドカップがあり、日本はドイツ、スペインとの対戦が決まっています。ファンにとっては世界の強豪国と真剣勝負ができるだけでも(勝てなくても)楽しみます。

今年の夏も、コロナと暑さに気を付けながら、乗りきりましょう!

事務局長	柴重信
業務係長	大嶋英夫
業務係	中村幹雄
業務係	片岡法康
庶務係	上田奈津子
	木下恵美子